

JAQC CSR 監査結果報告

CSR Assessment Summary Report

JAQC

JAPAN APPAREL QUALITY CENTER

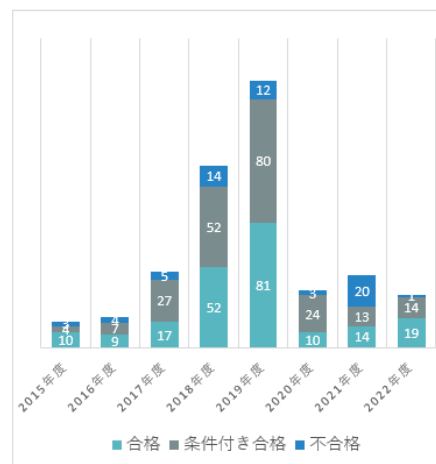
2015年3月～2023年2月 一般社団法人日本アパレルクオリティセンター（以下 JAQC）が、株式会社オンワード樫山の製品生産工場で実施した、CSR に関する実態調査報告

JAQC 監査実績の推移（国内、海外含む総実績数）

2015年より監査開始、年を積むごとに合格率が上昇（不合格率は低下）

基準を満たしていない工場を切り捨てるのではなく、問題を指摘し、理解を得た上で工場の事情を考慮し、どのような方法で改善を進めていくか、などを具体的に提示しながら行う 指導型監査を目的として実践している
（※下記表は各年度別の監査件数であり、工場総数とは異なる）

	監査工場数	合格		条件付き合格		不合格	
2015年度	17	10	59%	4	24%	3	18%
2016年度	20	9	45%	7	35%	4	20%
2017年度	49	17	35%	27	55%	5	10%
2018年度	118	52	44%	52	44%	14	12%
2019年度	173	81	47%	80	46%	12	7%
2020年度	37	10	27%	24	65%	3	8%
2021年度	57	14	25%	13	23%	20	35%
2022年度	34	19	56%	14	41%	1	3%
合計	471	212	45%	221	47%	62	13%



CSR監査 要求事項

- | | |
|-----------------------|-------------------|
| A 法令の遵守・マネジメント | G 差別の不在 |
| B 児童労働の禁止 | H 健康と安全衛生 |
| C 強制労働 | I 結社の自由 |
| D 賃金と各種手当、福利厚生 | J 環境要件 |
| E ハラスメントと虐待 | K 下請けと家内労働 |
| F 労働時間 | L 公正な事業慣行 |